

株主通信

第83期 中間事業報告書 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)



日本高周波鋼業株式会社
代表取締役社長 池田 辰雄

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のことと存じ上げます。
当社第83期上半期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）が終了いたしましたので、その事業の概況および中間決算の内容についてご報告申し上げます。

事業の経過およびその成果

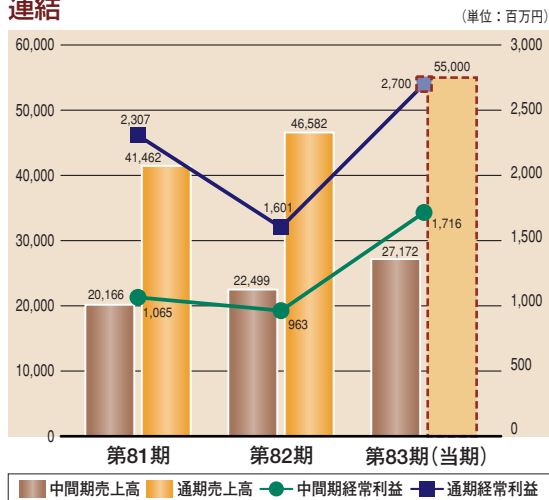
当中間期のわが国経済は、設備投資が前期から2四半期連続減少するなど、景気拡大に減速傾向が見られましたが、企業収益は引き続き堅調であり、緩やかな成長が続いております。一方、海外では、8月に顕在化したサブプライムローン問題によって、米国経済に激震が走ったものの、高成長を続ける中国などアジア経済は堅調に推移しました。

鉄鋼業界においては、製造業を中心とした国内需要が引き続き旺盛であり、粗鋼生産は5,980万トン（前年同期比+3.0%）の高水準となりました。特殊鋼業界におきましても、製造業向けを中心に高水準な生産を維持した結果、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産は1,070万トン（前年同期比+2.7%）と半期ベースでは06年度下期に次ぐ過去2番目の高い水準となりました。

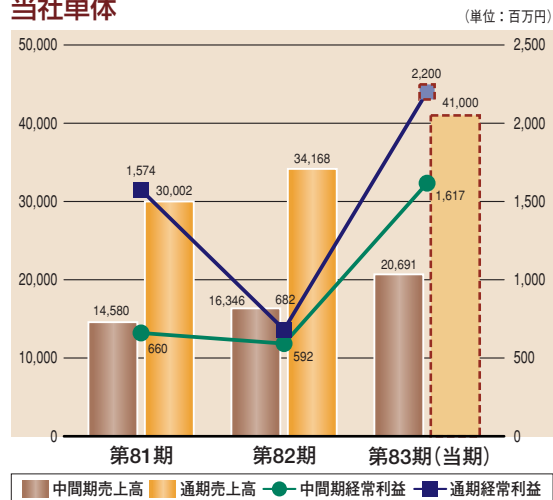
こうした中、当社グループは、昨年度よりスタートした「06～08年度中期経営計画（CAP875）」の遂行に最大限の努力

財務ハイライト

連結



当社単体



注）各グラフの第83期通期は業績予想を掲載しております。金額は単位未満を切り捨てております。

重ね、収益の改善を推進してまいりました。

この結果、当中間期の連結売上高は、前年同期に比べ20.8%増加し、27,172百万円、連結経常利益は、前年同期に比べ78.1%増加し、1,716百万円となり、連結純利益につきましては、前年同期に比べ96.9%増加し、1,394百万円となりました。

当社グループの部門別業績の概況は、次の通りであります。

【特殊鋼部門】

主要需要先である自動車関連で一部の鋼材需要が伸び悩んだものの、主要原料の価格高騰に対応すべく、販売価格の改善に努めた結果、売上高は前年同期に比べ24.7%増加し、22,118百万円となりました。

また、鉄スクラップやニッケル価格の上昇に伴う原料コストの増大や減価償却制度の見直しによる償却費負担増を販売価格の改善で吸収し、その他コスト削減努力なども加わって、営業利益は前年同期に比べ130.0%増加し、1,669百万円となりました。

【鋳鉄部門】

主要需要先である自動車や建設機械の好調に支えられ、売上高は前年同期に比べ11.4%増加し、3,744百万円となりました。しかしながら、営業利益は原料コスト増や退職給付関連費用の追加認識などもあり前年同期に比べ45.3%減少し、129百万円となりました。

【金型・工具部門】

自動車のモデルチェンジが端境期にあり、その影響による

当部門の主要製品である金型部品の受注減などにより、売上高は前年同期に比べ6.5%減少し、1,309百万円となりました。営業利益は前年同期に比べ85.1%減少し、7百万円となりました。

対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、中間期の落ち場を脱し、個人消費の伸びや設備投資の拡大、堅調な中国向けを中心とした輸出などによって、全体としてはほぼ昨年度並みの経済成長を達成すると予想されます。

しかしながら、欧米金融市場を襲ったサブプライムローン問題は、世界経済の下振れリスクを増大させ、外需依存度の高い日本経済にも懸念材料となっています。加えて、鉄スクラップ価格の上昇やニッケルを中心としたレアメタル市況の今後の動向など、当社グループをとりまく環境に不透明な要素もあり、通期の業績について決して楽観は許されません。

このような状況のもと、当社グループの主要需要先である自動車および建設機械関連産業は、引き続き高水準の生産を維持し、今後も堅調に推移するものと予想されます。

当社グループは、ユーザーニーズに応え、中期計画達成に向けて、次の諸施策を進めることにより、収益構造の改善・強化に努めてまいります。

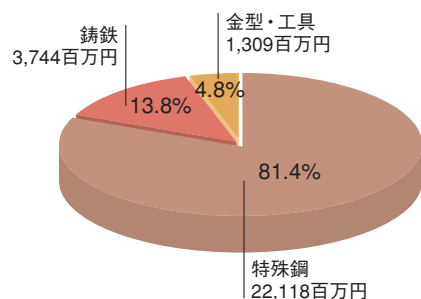
- ① 製品構成の高度化
- ② 鍛造製品の生産能力拡大
- ③ 海外市場開拓（輸出拡大）
- ④ 製造プロセスの最適化（生産性・品質競争力向上）

なお、当期の中間配当につきましては、より強固な経営基盤を構築するため、その実施を見送らせていただくことといたしました。期末配当につきましては、業績が好調に推移していることから1株当たり1円増配し、3円50銭を予定しております。

株主の皆様には今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年11月

セグメント別売上高比較



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成19年度 (平成19年9月30日現在)	平成18年度 (平成19年3月31日現在)		平成19年度 (平成19年9月30日現在)	平成18年度 (平成19年3月31日現在)
資産の部	49,055	47,590	負債の部	27,406	27,001
流動資産	27,020	25,669	流動負債	19,543	18,866
現金及び預金	256	435	支払手形及び買掛金	10,464	10,584
預入金	625	1,113	社債(1年以内償還)	—	—
受取手形及び売掛金	12,324	10,725	短期借入金	5,247	5,151
たな卸資産	13,260	12,867	長期借入金(1年内返済)	230	397
その他	569	542	その他	3,597	2,733
貸倒引当金	△16	△15	固定負債	7,863	8,134
固定資産	22,034	21,921	長期借入金	133	228
有形固定資産	20,117	20,021	その他	7,727	7,906
建物及び構築物	3,691	3,376	純資産の部	21,648	20,589
機械装置及び運搬具	8,068	8,019	株主資本	20,526	19,501
土地	7,533	7,533	資本金	15,669	15,669
その他	823	1,092	資本剰余金	1,728	1,728
無形固定資産	103	111	利益剰余金	3,148	2,120
投資その他の資産	1,813	1,788	自己株式	△20	△16
投資有価証券	1,374	1,329	評価・換算差額等	1,122	1,087
その他	560	580	その他有価証券評価差額金	388	353
貸倒引当金	△122	△122	土地再評価差額金	734	734
資産合計	49,055	47,590	負債・純資産合計	49,055	47,590

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	平成19年度 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	平成18年度 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)
売上高	27,172	22,499
売上原価	23,193	19,380
販売費及び一般管理費	2,172	2,107
営業利益	1,806	1,011
営業外収益	112	120
営業外費用	201	167
経常利益	1,716	963
特別利益	—	182
特別損失	114	5
税金等調整前中間純利益	1,602	1,141
法人税、住民税及び事業税	207	433
法人税等調整額	—	—
中間純利益	1,394	708

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

単体財務諸表

中間貸借対照表

(単位：百万円)

	平成19年度 (平成19年9月30日現在)	平成18年度 (平成19年3月31日現在)
資産の部	43,835	42,545
流動資産	22,189	20,870
現金及び預金	94	85
預入金	283	442
受取手形及び売掛金	10,330	9,032
たな卸資産	11,081	10,642
その他	411	681
貸倒引当金	△16	△14
固定資産	21,646	21,675
有形固定資産	18,198	18,224
建物及び構築物	3,316	3,006
機械装置及び運搬具	7,129	7,186
土地	7,102	7,102
その他	647	927
無形固定資産	19	18
投資その他の資産	3,428	3,432
投資有価証券	1,349	1,299
関係会社株式	1,688	1,688
その他	477	532
貸倒引当金	△87	△87
資産合計	43,835	42,545

	平成19年度 (平成19年9月30日現在)	平成18年度 (平成19年3月31日現在)
負債の部	22,505	22,162
流動負債	16,335	15,566
支払手形及び買掛金	8,239	8,297
短期借入金	4,996	4,996
長期借入金(1年内返済)	188	327
その他	2,909	1,945
固定負債	6,169	6,595
長期借入金	120	204
その他	6,047	6,390
純資産の部	21,330	20,383
株主資本	21,178	20,269
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	3,800	2,887
自己株式	△20	△16
評価・換算差額等	152	114
その他有価証券評価差額金	384	346
土地再評価差額金	△231	△231
負債・純資産合計	43,835	42,545

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

中間損益計算書

(単位：百万円)

	平成19年度 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	平成18年度 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)
売上高	20,691	16,346
売上原価	18,049	14,709
販売費及び一般管理費	1,172	1,140
営業利益	1,468	495
営業外収益	482	430
営業外費用	334	333
経常利益	1,617	592
特別利益	—	182
特別損失	111	5
税引前中間純利益	1,505	770
法人税、住民税及び事業税	225	193
法人税等調整額	—	—
中間純利益	1,279	577

(注)金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

会社概要

(平成19年9月30日現在)

- 会社名 日本高周波鋼業株式会社
- 設立 昭和25年5月18日
- 資本金 156億69百万円
- 所在地 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL.(03)5687-6023(代) FAX.(03)5687-6047
- 上場 東京証券取引所1部上場
- 売上高 連結 465億82百万円 (平成18年度実績)
単体 341億68百万円 (平成18年度実績)
- 代表者 代表取締役社長 池田 辰雄
- 従業員数 連結 1,164名
単体 566名
- 事業内容 高級特殊鋼および超合金の製造販売
各種高級特殊鋼および超合金の線・棒・鍛造品・加工品、
冷間圧造品、複合成形品
- 主要取引銀行 みずほコーポレート、三井住友、三菱東京UFJ、みずほ信託、
三菱UFJ信託、富山第一

役員

(平成19年9月30日現在)

- | | | |
|---------|----|-----|
| 代表取締役社長 | 池田 | 辰雄 |
| 専務取締役 | 笹本 | 泰彦 |
| 専務取締役 | 江藤 | 浩 |
| 常務取締役 | 田中 | 慶壽 |
| 常務取締役 | 永尾 | 卓己 |
| 取締役 | 光武 | 紀芳一 |
| 取締役 | 林田 | 敬一 |
| 取締役 | 小山 | 力也 |
| 取締役 | 古瀬 | 司 |
| 監査役 | 木村 | 幸照 |
| 監査役 | 伊藤 | 俊介 |
| 監査役 | 森田 | 哲也 |
| 監査役 | 森地 | 高文 |

(注) 1. 光武紀芳氏は社外取締役であります。
2. 森田哲也、森地高文の両氏は社外監査役であります。

本社、営業所およびグループネットワーク

■本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL.03-5687-6023(代) FAX.03-5687-6047

■大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 創建天六ビル7階
TEL.06-4802-1480(代) FAX.06-4802-1481

■名古屋支店

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル8階
TEL.052-232-3410 FAX.052-232-3413

■富山営業所

〒930-0106 富山県富山市高木西115
TEL.076-436-0266 FAX.076-436-0267

■北関東営業所

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL.0276-20-5071 FAX.0276-20-5072

事業所

■富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL.0766-84-3181(代) FAX.0766-84-3468

■Bangkok Liaison Office

39/3Rama3Rd.,Chongnonsee,
Yannawa,Bangkok10120,Thailand
TEL.66-2294-9258
FAX.66-2294-9260

グループ会社

■高周波 casting 株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL.0178-43-0127 FAX.0178-22-2468

■高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL.047-328-3201 FAX.047-328-6797

■株式会社カムス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL.0276-40-5005 FAX.0276-40-5008

■上海事務所

上海市徐匯区肇嘉浜路777号青松城大酒店7階707号
TEL.86-21-6443-5402/5404 FAX.86-21-6443-5407

■広州事務所

広東省深圳寶安區沙井鎮崗頭工業區
TEL.86-755-2969-5240 FAX.86-755-2969-5766

■エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL.0766-84-3175 FAX.0766-84-3137

■Alloy Tool Steel

13525EastFreewayDrive,SantaFeSprings,California,90670-5686 U.S.A
TEL.562-921-8605 FAX.562-802-1728

■株式会社北熱

〒930-0106 富山県富山市高木西115
TEL.0764-36-1377 FAX.0764-36-1223

株式の状況

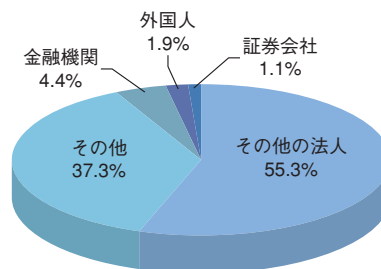
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	146,876,174株
●株主数	17,962名

大株主

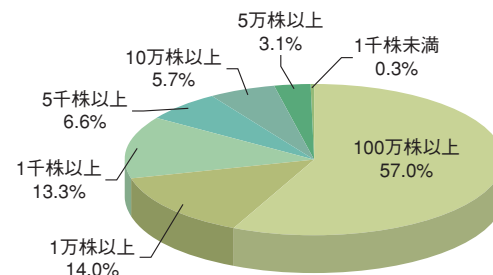
株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.57
浅井産業株式会社	2,712	1.84
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505019	1,847	1.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,200	0.81
豊田通商株式会社	1,100	0.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,014	0.69
山内 正義	630	0.42
三菱UFJ信託銀行株式会社(信託口)	593	0.40
株式会社損害保険ジャパン	495	0.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	480	0.32

株式分布情報

●所有者別株式数



●所有株数別株主数



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人	〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
電話お問合せ先	0120-288-324(フリーダイヤル)

同 取 次 先 みずほ信託銀行株式会社全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社本店
および全国各支店

名義書換手数料 無料

公 告 方 法 電子公告により行います。
公告掲載URL <http://www.koshuha.co.jp>
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。



日本高周波鋼業株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL. (03)5687-6023(代) FAX. (03)5687-6047



本報告書は、環境保全のため、古紙100%を使用し、「大豆油インキ」で印刷しています。